

# 藤枝市教育委員会

## 平成25年3月定例会会議録(抜粋)

- 開催日 平成25年3月26日
- 場所 藤枝市役所西館5階 第4委員会室
- 会議に附した事項 (別紙のとおり)
- 出席委員  
委員長 深津 寧子 委員長職務代理者 山根 紗智子  
委員 下田 實男 委員 松浦 正秋  
教育長 山本 満博
- 欠席委員
- 出席した事務局職員  
教育部長 塚本 定生 教育政策課長 戸塚 準一郎  
教育推進室長 詰坂 一代 学校教育課長 櫻井 昭裕  
主席指導主事 栗山 淳子 学校給食課長 山内 政信  
生涯学習課長 三好 正彦  
駅南図書館兼岡出山図書館長  
成岡 均  
総務係長 森田 耕造 書記・主任主査 坂部 めぐみ
- 説明のため出席した者

# 次 第

1. 開 会 午前9時00分

2. 日程第1

・第27号議案 平成25年度藤枝市教育施策について

3. 日程第2 諸般の報告

1. 2月市議会定例会代表・一般質問の要旨について

1. 平成25年度教育費当初予算について

1. 平成25年度藤枝市教育委員会定例会開催日程について

1. 子どもが安心して学べる学校づくり推進協議会からの提言について

4. 閉 会 午前 10時30分

## 教育委員会 平成25年3月定例会会議録

### 日程第1

- 事務局 【第27号議案 平成25年度藤枝市教育施策について 説明】  
平成25年度の藤枝市教育委員会の指針となるべき教委施策を策定したく、提案する。
- 委員 ①教育政策課の主要施策の、効率的な学校運営と安全な施設管理のところに、学校業務員によるグループ作業の充実とあるが、いくつくらいのグループにわかれて、どういう形で取り組んでいるのか。  
②学校教育課の授業で人を育てるというのをもう少し具体的に教えて欲しい。  
③学校教育課の児童生徒を支援するサポート体制ということで、スクールソーシャルワーカーとあるが、普通ソーシャルワーカーというと福祉等でよくそういう活動に従事する専門職の方のことをいうが、学校の専門的な方ということによろしいか。
- 事務局 ①学校業務員のグループは5つある。学校業務員は1人職であるが、なかなか1人ではかどらないような作業、例えば剪定であるとか、遊具の保守とかフェンスの修繕とか、そういったある程度業務員でもできる仕事でも、量の多いものについてグループ作業で行っている。また、備品類の撤去等1人で重たいものを持ち上げることができないようなものもグループ作業で行っている。  
②人間としての成長を授業の中で求めよということで、普通は学力の向上ということで、基礎基本の定着や応用力、活用力ということになるわけだが、それプラス子ども同士の関わり、その中で例えば失敗の中から次のものに取り組んでいく力を育てたりだとか、子ども同士の中で、お互いに相手を思いやって、相手の意見を尊重する態度を養うとか、そういうことも全て含めて、授業の中で大事にしていこうという取り組みである。  
③そのとおりである。学校の様々な問題が生じた時に、例えばこういうサポートセンターだとか児童相談所等専門機関と結び付けていただく役目を主にやっていただいている。
- 委員 生涯学習課の、通学合宿については始めてから年数が経っているが、その間の見直しとはしているか。
- 事務局 国からの補助金というものがかなり減額されているので、継続してやっていくというのが難しい面が出てきている。しかし、異年齢の子どもたちが協力しながら団体生活を実施するという事は、大変意義のあるものであると考えているので、どのような形で継続していったらよいか考えていかななくてはならないと思っている。
- 委員 本来の地域との交流というのが見失われているように感じるので、一度精査したほうがいいのではないかと。子どもがお客さんになってしまっている、公民館が民宿になっているのでは意味がない。

委員	<p>①学校給食を通しての食育の推進ということだが、具体的にどういった手立てを講じているのか。</p> <p>②安全で安心な学校給食の提供ということで、学校で検食を行っているが、どのようなものか具体的に教えて欲しい。</p>
事務局	<p>①栄養士、栄養教諭が給食時間や学活、保健体育の事業等で、なぜ給食が必要か、栄養を計算しているのできちんと食べるように等指導を行っている。</p> <p>②検食については、まず給食センターで、できあがったらすぐ施設長が検食をしている。その後学校へ配達し、先生方に検食していただき、安全性を確認している。</p>
委員	<p>時間的なものは、どうか。</p>
事務局	<p>学校に届けるのがだいたい11時頃までなので、学校では早くても1時間くらい前ではないか。その前に給食センターで検食し確認をしている。食べたものについて保存しておくので、何かがあったときには事情がわかるようになっている。</p>
委員	<p>①先ほど授業で人を育てるという話だったが、何かこのところ学力が年々落ちてきているという話を聞く。授業で人間としての成長を求めていくよりは、授業は授業でやり、少し学力を向上させないと、学習塾へ依存せざるを得ないような形になっていくのではないかと心配である。道徳的なものと授業とを合体させて行うというのが果たして可能なのか。</p> <p>②学校給食で、ひとりひとりのアレルギーを把握して、それに対応していくというのはとても難しく、担当するほうも大変だと思うがいかがか。</p>
事務局	<p>①藤枝市の学力が特に落ちているとは捉えていない。長い目で見たときに9年間、もしくは将来的に、今付いている力が活かされるようにということで考えている。道徳的、というよりも、授業の目的が人を成長させるという、そういう捉えをしているということであり、学習の内容をこちらに置いておいて、道徳的なものを取り入れているということではない。</p>
委員	<p>素晴らしいことだと思うが、受験というものを考えたときに、そういうやり方だけでいいのか心配である。</p>
事務局	<p>授業の全てがそうではない。</p>
委員	<p>時間はあるのか。</p>
事務局	<p>そのとおりである。全部総括して、まとめてやっている。話し合いばかりやっているわけではなく、個々で考える時間を設けたり、練習する時間を取り入れている。</p>

事務局	<p>②まず入学説明会等でアレルギーを持っている子どもについて特別に話をし、管理票の提出をお願いしている。特に重い方については、医者診断書等を添付してもらっている。栄養士、学校の養護教諭、学校担任、その3者が面接を行いながら、どの程度のものであるのか、お母さんのお話を聞いて、確認を徹底している。周りの子ども、お母さんにもアレルギーというのはこういうことだと知っていただきたいので、来年からはお便り等にアレルギーについて載せていきたい。</p>
委員	<p>学校教育課のふじえだ教師塾について教えて欲しい。</p>
事務局	<p>平成25年度の学校教育課の新規の事業である。場所は、今考えているのは、集めてやる指導と、訪問する指導を考えている。指導者では、専属で1人、退職した校長先生をこの4月から配置する。その方と学校教育課の指導主事、スーパーティーチャー等を活用する。対象者としては、初任者研修が県のほうであるので、初任者はずして、2年目3年目の教師と、30代の中堅の教師を考えている。</p> <p style="text-align: center;"><b>審議の結果、本案は原案のとおり可決。</b></p>

## 日程第2 諸般の報告

事務局	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2月市議会定例会代表・一般質問の要旨について</li> <li>1. 平成25年度教育費当初予算について</li> <li>1. 平成25年度藤枝市教育委員会定例会開催日程について</li> <li>1. 子どもが安心して学べる学校づくり推進協議会からの提言について【資料3】</li> </ol>
委員	<p>市のほかの課から小学生や中学生に向けての講座というのがあると思うが、これは学校が手を上げるのか。</p>
事務局	<p>自分の学校でやりたいと手を挙げて取り組むところと、こういうことについては市の施策としてやっていきたいので、少し協力していただけないかということではいくつかの学校をお願いする場合があります。各学校にあまり負担にならない範囲の中で、1つの学校に集中しないように割り振りをしている。</p>